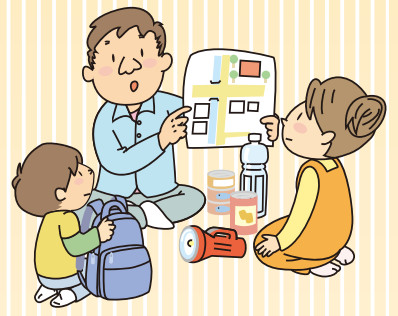


# 防災通信

まなぼう災!

センター



～災害対策の“三助”～

<p><b>自助</b></p>	<p><b>「自分の命は自分で守る」</b> 家庭で日頃から災害に備えたり、災害時には避難したりするなど、一人ひとりが自らの命や家族の命を守ることをいいます。</p>
<p><b>共助</b></p>	<p><b>「自分たちの地域は自分たちで守る」</b> 地域の避難行動要支援者の避難に協力したり、地域の方々と消火活動を行うなど、周りの人たちと助け合うことをいいます。</p>
<p><b>公助</b></p>	<p>町、消防、警察、自衛隊などによる救助活動や支援物資の提供など、公的支援のことをいいます。</p>

災害時には、自分で自分の身を守る、地域での助け合い、行政の救助活動や支援の三つがバランスよく機能することが必要とされています。

平成7年1月17日未明に発生した「阪神・淡路大震災」は、甚大な被害をもたらしました。

倒壊した家屋や転倒した家具の下敷きになった人々を、隣近所の人たちが力を合わせて救出し、多くの尊い命が救われました。

驚くべきことにその割合は、7割弱が家族を含む「自助」、3割が隣人等の「共助」により救出されています。



**阪神淡路大震災  
パネル写真展**

開催期間 (土・日・祝日を除く。)

令和3年 1月18日(金) ▶ 1月29日(金)

■お問合せ 防災センター ☎24-9280

**広告** 町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

## コロナに負けるもんか!!

医療の現場で使われている空間除菌の機械を導入  
(アメリカ国防総省が開発された世界最先端のテクノロジーを搭載)

あなたを、ご家族を、皆様を守ります

メモリアル ウェスト日高川 ☎36-2121